

令和4年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	4	第3学年	Revised POLESTAR English CommunicationⅢ (数研出版)

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・英語力を伸ばすには、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」の4技能をバランスよく身につける必要があります。授業ではペアワークやグループワークを交えて4技能をバランスよく学習します。
- ・授業中に実施する音読を重視してください。英文の内容を相手に明確に伝えるつもりで、発音はもとよりイントネーションやリズムにも気をつけながら繰り返し練習しましょう。
- ・予習と復習を必ずしてください。その日の授業に対する明確な目標を事前に設定しておくことは、授業を効率的に受けるためには欠かせません。また復習は複数回、期間を変えて行いましょう。1度おさらいしただけで満足してはいけません。

2 学習の到達目標 (CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標)

【第3学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」(4単位)及び「英語表現Ⅱ」(2単位)

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<p>◆病院や役所など公共の施設において、自分の要求することを正確に説明して、必要な手続きを滞りなく済ませることができる。</p> <p>◆◆論点の明らかな英文を読み、また、話された英文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。</p>	<p>コミュⅢ・英表Ⅱ①言語活動・行動の観察</p> <p>②記述の点検 (ペアおよびグループワーク・ノート等)</p>	<p>◆旅行などの自分の行動について、物事の順を追って筋道立った文章をいくつかの段落で書くことができる。</p> <p>◆◆興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。</p>	<p>コミュⅢ・英表Ⅱ</p> <p>①行動の観察 (ペアおよびグループワーク)</p> <p>②記述の確認および分析 (ワークシート)</p>	<p>◇自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。</p> <p>◇はっきりと話されれば、身近なトピックについての短いニュースの要点をききとることができる。</p>	<p>コミュⅢ・英表Ⅱ</p> <p>①小テスト</p> <p>②記述の確認(ワークシート)</p>	<p>◇◆小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけではなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。</p> <p>◇やさしい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。</p>	<p>コミュⅢ・英表Ⅱ</p> <p>①行動の観察</p> <p>②記述の確認 (ノート、ワークシート等)</p> <p>定期考査、小テスト</p>

※令和3年度以前入学生用

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実施 方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを円滑に行っているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる話すことと書くことの到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる話すことと書くことの到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (8時間)	The Future of Nursing-Care Robots	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「福祉」と「人手不足」に関する英文を読み、ペアワークで、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとのキーワードをワークシートにメモし、参考にしてペアで伝え合う。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見について話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の意見を伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の意見について話すことができる。	・授業時間を利用して要約文テストを行う。
		「外国語理解の能力」			
		・介助ロボットが人間へもたらす利益について理解する	・アウトラインを作成し、内容の整理を英語で行う。	・内容に関する問いに答えることができる。	・定期考査にて確認
「言語や文化についての知識・理解」					
	・接続詞や関係代名詞を使った複文の理解。 ・「日本の福祉の将来」について知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・本文中における句や節の役割を理解することができる。	・定期テストにおいて、知識が身についているかを判断する。	
Lesson 2 (8時間)	Making English the Official Language in the office	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
	・グループワークにおいて「英語を学ぶこと」の重要性を話し合う	・ワークシートを利用して、内容に関する意見交換をグループ・ワークで行う。	・グループワークにおいて、互いに協力しながら課題を続けることができる。	・発表またはワークシートの内容を評価する。	

※令和3年度以前入学生用

		「外国語表現の能力」			
		・英語を公用語とする ことの利点と懸念点 を表現する。	・ワークシートを用いて、 英語公用語化の利点を 要約する。 ・グループで、自分の意 見を伝え合う。	・特に懸念点について の説明を読み、その 内容について、簡潔 に説明する文章を書 くことができる。	・ワークシートを提 出させ、判断材料 とする。
		「外国語理解の能力」			
		・英語公用化に取り組 む会社の現状、及び その現状を懸念する 意見を理解する。	・全体の内容を、視覚的 なフローチャートを活 用し、その内容をイメ ージする。	・全体内容を視覚的に 捉えることができ る。	・定期考査において、 内容理解の度合い を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・パラグラフフリーディ ングを実施する。	・パラグラフ毎に内容を 整理し、意味のまとま りて英文を理解する。	・パラグラフフリーディ ングを活用した英文 理解ができています。	・定期考査において 理解力を判断す る。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・数値を含む英文を聞き、 内容を推測しな がら聞き、理解する。	・パートごとに、本文の 音声を聞き、数値の意 味をワークシートに メモし、把握する。	・本文の音声を聞き、数 値の意味をワークシ ートにメモし、把握す ることができる。	・ワークシートを提 出させ、その内容 を判断材料として 活用する。
Lesson 3 ( 8 時間)	An Appalling Waste of Food	「外国語表現の能力」			
		・日本の外食産業の廃 棄問題について聞き、 内容を理解し、自分の 言葉で伝えることが できる。	・ワークシートを利用し て、廃棄問題について 意見を話す。	・ワークシートを利用し て、廃棄問題について 意見を話している。	・ワークシートを提 出させ、その内容を 判断材料として活用 する。
		「外国語理解の能力」			
		・廃棄された食品があ れば、どれくらい 人々の飢餓を救える のかを理解する。	・パートごとに、本文の 音声を聞き、廃棄を抑 えるれば、どれくらい の好影響をもたらす のかをノートにメモ する。	・本文の音声を聞き、廃 棄を抑えるれば、どれ くらいの好影響をも たらすのかを理解し ている。	・定期考査のリスニ ングテストにおい て、理解を判断す る。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「フードバンク制度」 について、海外と日 本との活動の温度差 を知る。	・「フードバンク制度」 の内容を理解する。ま た、日本と海外との違 いを区別する。	・「フードバンク制度」 の概要を理解し、日本 と海外との違いを区 別することができる。	・定期考査において、 理解を判断する。

※令和3年度以前入学生用

Lesson 4 ( 8 時間)	Mastering the Art of Living	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・常識で考えられることと、実際の状況との乖離について理解して読む。	・パートごとの内容についてポイントとなる文を拾い上げながら、要点をグループでまとめる。	・パートごとの内容についてポイントとなる文を拾い上げ、要点をグループでまとめることができる。	・ワークシートを提出させ、判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「情熱」と「努力」がどれくらい一致するかを考え、聞き手に伝わるように話す。	・本文内容の例を読み取り、自分自身の表現への参考とする。	・本文内容の例を読み取り、自分自身の表現への参考とし、発表できている。	・クラスでの発表を観察する。
		「外国語理解の能力」			
・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解ができているかを判断する。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・つながりを示す語やフレーズを理解する。 ・複合関係詞/不定詞の完了形の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・つながりを示す語やフレーズを理解している。 ・複合関係詞/不定詞の完了形の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストのにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		
Lesson 5 ( 8 時間)	Understanding Communication without Words	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・言葉以外のコミュニケーションの方法を考え、その具体例を考える。	・非言語コミュニケーションの種類とその内容を話す。	・非言語コミュニケーションの種類とその内容を話すことができる。	・クラス内での発表を判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
・言語と非言語コミュニケーションの違いと区別し、二つの具体的効果を説明する。	・言語と非言語コミュニケーションの違いを区別し、それぞれの内容をワークシートに記載する。	・言語と非言語コミュニケーションの違いを区別し、ワークシートに記入。その上で明確に説明できている。	・ワークシートを提出させ、判断材料として活用する。		

※令和3年度以前入学生用

		「外国語理解の能力」			
		・聞いた内容について正しく理解することができる。非言語コミュニケーションを通じて、文化的な相違を理解する。	・非言語コミュニケーションの根底には、文化的な相違が存在することを読み取る。	・非言語コミュニケーションの根底には、文化的な相違が存在することを読み取ることができる。	・定期考査において、内容理解を問う出題により理解を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・文化的タブーについて理解し、異文化理解の重要性を知る。	・本文で紹介されている文化的タブーを理解し、日本との違いを確認する。	・本文で紹介されている文化的タブーを理解し、日本との違いを確認することができる	・クラス発表により、その理解力を判断する。
Lesson 6 ( 8 時間)	How to Make Japan 'Cool'	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本が誇る製品について意見交換をする。	・お互いの意見を聞き、かつメモを取ることで相手の意見を理解する。また、伝わりやすく話す。	・お互いの意見を聞き、かつメモを取ることで相手の意見を理解できる。また、伝わりやすく話している。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・文中にある日本産業の衰退について簡単に説明することができる。	・日本産業の衰退に関する事例を簡単に英語で書く。	・日本産業の衰退に関する事例を英語で書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・タオル産業の衰退に対する今治市の取り組みを、正しく読み取ることができる。	・今治市が直面した問題とその対策を、正しく読み取る。	・今治市が直面した問題とその対策を、正しく読み取ることができる。	・定期考査において、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		・文中の主張と反論の論理を理解し、内容を整理することができる。	・日本産業の衰退が、逆にビジネスチャンスを生み出しているという逆説的論理を理解する。	・日本産業の衰退が、逆にビジネスチャンスを生み出しているという逆説的論理を理解できている。	・グループでの言語活動を観察し、簡単なクイズを通じて理解を問う。

※令和3年度以前入学生用

Lesson 7 ( 8 時間)	The Growth of Dictionaries in Japan	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・電子辞書と紙の辞書との違い、利点と欠点を簡単に説明することができる。	・ワークシート上に、電子辞書と紙の辞書それぞれのポイントを書き、利点・欠点をグループ内で話し合う。	・ワークシート上に、電子辞書と紙の辞書それぞれのポイントを書き、利点・欠点をグループ内で共有することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・幕末の志士「堀達之助」が果たした業績を説明できる。	・堀達之助がペリー来航時に驚いたこと、及び責務であると感じたことを時系列に読む。	・堀達之助がペリー来航時に驚いたこと、及び責務であると感じたことを時系列に読むことができる。	・定期考査において、内容理解ができているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・複数の情報を含むグラフを見て、そのデータの変遷を理解できる。	・辞書活用に関するデータを含むグラフを見て、その変遷を理解する。	・辞書活用に関するデータを含むグラフを見て、その変遷を理解することができる。	・定期考査において、内容理解ができているかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
・各パラグラフの重要ポイントをまとめて、縮小サマリーを作成する。	・接続詞やディスコースマーカーを使って縮小サマリーを作る。	・接続詞やディスコースマーカーを使って縮小サマリーを作っている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。		
Lesson 8 ( 8 時間)	Questions Without Correct Answers	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・確定した答えのない問いに対して英語で答えることができる。	・イラストを見て、自分の感想をペアがわかりやすいように述べる。	・イラストを見て、自分の感想をペアがわかりやすいように述べている。	・ペアワークを観察し、その様子を判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・答えのない問いと答えのある問いの違いを述べることができる。	・文中における被告の選択を予想し、予想の根拠を英語で述べる。	・文中における被告の選択を予想し、予想の根拠を英語で述べている。	・グループでの言語活動を観察する。
「外国語理解の能力」					
・正しい答えのない問題に関する事例を理解する。	・友人関係、医者と患者の関係における解決策を読み取る。	・友人関係、医者と患者の関係における解決策を読み取ることができる。	・定期考査テストにおいて、内容理解度を判断する。		

※令和3年度以前入学生用

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・原因と結果を示す文構造を身につける。	・各パートの内容の因果関係を示す英文構造を理解する。	・各パートの内容の因果関係を示す英文構造を理解することができる。	・言語の使用場面を想定した定期考査の知識問題にて理解度を判断する。
Lesson 9 ( 8 時間)	World Heritage Sites: Not Always a Good Idea?	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・経済発展と文化保護の関連性について自分の考えを、積極的に話す。	・各パートの内容についてキーワードをワークシートにメモし、参考にしながらグループで伝え合う。	・各パートの内容についてキーワードをワークシートにメモし、参考にしながらグループで伝え合うことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容の取組状況を判断する。
		「外国語表現の能力」			
		・地域が経済的に活性化する推移を時系列で話すことができる。	・”Naxi people”の居住区が開発されることによる利益を伝える。 ・ペアで、自分の意見を伝え合う。	・”Naxi people”の居住区が開発されることによる利益を伝えることができる。 ・ペアで、自分の意見を伝え合うことができる。	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語理解の能力」			
		・地域活性がもたらす弊害を理解することができる。	・”Naxi people”の居住区が開発された結果、もたらされた弊害を理解する。	・”Naxi people”の居住区が開発された結果、もたらされた弊害を理解することができる。	・定期考査テストにおいて、内容理解度を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・世界各地に存在する少数民族に関して一般的な知識を得る。	・アジア地区を中心とした少数民族の存在と知ると共に、文化保護の現状を理解する。	・アジア地区を中心とした少数民族の存在と知ると共に、文化保護の現状を理解することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況を判断する。
Lesson 10 ( 8 時間)	Space Farming	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・国際宇宙ステーションにおける実験の目的と背景を明確に伝えることができる。	・特殊技術”Veggie”がISSで用いられる目的と背景をポイントを絞り、相手に伝える。	・特殊技術”Veggie”がISSで用いられる目的と背景をポイントを絞り、相手に伝えることができる	・グループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・子供の頃の夢について相手に伝える。	・「対比」のディスコースマーカーを使いなが	・「対比」のディスコースマーカーを使いなが	・ワークシートを提出させ、その内容を取

※令和3年度以前入学生用

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抱いていた夢が現実に直面した際の気持ちについて伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ら、夢と現実について英語で書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>がら、夢と現実について英語で書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組状況の判断材料として活用する。</li> </ul>
「外国語理解の能力」				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ISSでの野菜栽培実験における困難点について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連した画像や図を参考に、本文を読み、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連した画像や図を参考に、本文を読み、その内容を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査テストにおいて、内容理解度を判断する。</li> </ul>
「言語や文化についての知識・理解」				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料問題と環境問題を地球規模で理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ野菜栽培実験をISSで実施する必要があるのか、についてその背景を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ野菜栽培実験をISSで実施する必要があるのか、についてその背景を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。</li> </ul>